

テント設営・テント撤収

山形市少年自然の家

1. 活動概要

雨風をしのぎ、温度を保つなどのテントの仕組みを考えながら、テント設営・シュラフ準備を行います。
また、次の人が気持ちよく使うことを考え、テント・シュラフ等の撤収を行います。

ねらい：雨風をしのぎ、安全な寝床を確保するために、仲間と協力し、考えながら場づくりができる。

2. 活動場所

板橋沼キャンプ場

【テントサイト】 A:11サイト B:8サイト C:8サイト D:8サイト E:9サイト

※1サイトにつき、テント2張をはることができます。

※1 テントにつき4人程度で泊まることが最適です。

◆常設テントおよびバンガローが設置されている荒沼キャンプ場を利用する団体は、テント設営・撤収は必要ありません。



3. 所要時間

テント設営・・・ 1時間 30分 ～ 2時間（シュラフの準備、荷物整理等も含みます）

テント撤収・・・ 1時間 ～ 1時間 30分（シュラフ片付け、荷物移動等も含みます）

4. 準備

《自然の家》ドーム型テント・銀マット・ブルーシート・シュラフ・インナーシート(1枚160円)

※ランタンの貸し出しも可(単1電池4本付き)

《各自》テント点検カード

※活動で使用するカード等は、HPよりダウンロードして準備してください。

5. 活動内容

(1) 事前指導

- ①テント、シュラフ、銀マット(ブルーシート)の持ち出す場所について説明する。
- ②テント設営の仕方、撤収の仕方を説明する。
- ③テント入口の安全な配置の仕方、快適に過ごすためのテント内の使い方、チャックを破損させない開け閉めの方法等について説明する。

※HPにテント設営・撤収の動画がありますので、来所前の事前指導にご活用ください。

また、実際に使用するテントを貸し出すこともできます。打ち合わせ時に職員までご相談ください。

(2) テント設営

- ①テント、銀マット&ブルーシートの倉庫に担当がついて、班ごとに手渡す。班のチェックを忘れずに。
- ②子どもたちの作業の様子を見守り、破損の恐れはないか、テント入口の方向は適当か、強風で倒れることはないか等について指導する。
- ③シュラフとインナーシートを配付し、荷物をテント内に入れる。設営が終わってからの方がスムーズに進む。

(3) テント撤収

- ①テント内のものを片付け、移動・返却する。(シュラフ、インナーシート、銀マット、荷物等)
 ※ シュラフやインナーシートの中に、靴下や下着などを残さないように指導してください。
 ※ 倉庫に片付ける際には、必ず担当の方がついて、全ての班が返却したかを確認してください。
- ②子どもたちの作業の様子を見守り、空気を抜きながら丁寧にたたんでいるか等について指導する。
- ③ペグの数・ハンマーなど、全て袋の中に収納されているかを確認(テント点検カード活用)し、テントやブルーシートを倉庫に片付ける。なお、ペグについた泥は、できる限り取り除くように伝える。

6. 実施上の留意点

- ・テントが濡れている状態で撤収はできない。職員の指示を仰いでから作業に入るようにしてください。
- ・テントがピンと張った状態でペグを打つと、テント入口のチャックが開かなかったり、チャック等の破損の原因になったりするので、やや弛みを持たせてペグ打ちをするように指導してください。